

令和5年度 事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和5年3月31日

(児童発達支援事業)
事業所名 こども発達支援センターそらいろ

職員数:9 回収数:9 割合:100%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点や改善内容	工夫している点、改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	0%		国の指定基準を満たしたスペースを確保しています。施設内の図書室を利用したり、配置を工夫し、使いやすいスペースにしています。
	② 職員の配置数は適切であるか	67%	33%	0%		国の職員配置基準を満たしております。今後もの適切な配置を目指していきます。
	③ 生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	56%	33%	11%		視覚提示をしてわかりやすい環境にしています。絵カードを多く使用しています。段差などは必ず職員がつくようになっています。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	78%	22%	0%		活動の内容に応じ、机の位置など工夫していますが、スペースの不足や他の部屋の利用など検討していきます。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	44%	56%	0%		全職員が企画していくように情報の共有を徹底していきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	78%	22%	0%		アンケートや面談、個々のご意向等を確認し、業務改善に努めています。全職員へフィードバックしていきます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100%	0%	0%		評価の結果は、法人のホームページに、公開しています。全職員が確認できるよう情報の共有に努めています。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11%	78%	11%		第三者による外部評価を求めて、業務改善等職員の理解・共有を高めていきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	33%	44%	22%		職員の資質向上にむけて研修の実施を計画していきます。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	89%	11%	0%		責任者及び管理者が作成し、共有しています。情報等共有する際、的確に伝達していけるように心がけます。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	56%	33%	11%		個別支援計画に反映されるアセスメントツールを用いていますが、職員間での周知徹底を図っていきます。
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	78%	22%	0%		個々に応じ、必要な支援の項目を選択し、具体的な内容を設定しています。
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	56%	44%	0%		児童発達支援計画に基づいて、日々の支援を行っています。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	44%	56%	0%		様々なプログラムを全職員から提供できる環境にしています。
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	78%	22%	0%		季節に応じた制作課題や、戸外活動を取り入れています。利用者に応じ成功体験につなげるプログラムを作ることに配慮しています。

	チェック項目	はい			工夫している点や改善内容	工夫している点、改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ		
適切な支援の提供	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	78%	22%	0%		子供達の状況を考え、何が必要かを考慮し、計画を立案しています。
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%		毎朝ミーティングを実施し、その日の活動内容について周知しています。送迎で不在の職員に対しては、口頭やノート等で共有しています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	33%	44%	22%	修了時の打合せは、体制上厳しく、後日の朝、確認を取れるようにしている。	支援終了後に、打ち合わせの時間の確保が難しいことがあります。記録や翌日のミーティングで情報共有をしています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	67%	33%	0%		日々の記録を振り返る事で、支援内容の改善などに反映していけるように努めています。
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%		6ヶ月ごとにモニタリングを行い、支援計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	78%	11%	11%		児童発達支援管理責任者や相談支援員が参加しています。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	67%	33%	0%		常に連絡を取り合い、情報共有に努めています。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	56%	44%	0%		てんかんなどの医療的ケアが必要なお子さんは、保護者を通して医師からの対応を確認しています。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	33%	56%	11%		保護者を通じて、情報を共有しています。保護者の了承を得て、緊急時には消防署や協力医療機関と連絡を取れるようにしています。
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	56%	33%	11%		各関係機関との情報の共有を更に高めていけるように努めています。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	67%	22%	11%		要請があれば、支援内容の情報提供をする準備はしています。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	56%	22%	22%		他事業所やセンター等との連携は行っています。更に向上出来るように努めています。
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	22%	11%	67%		交流の機会を設けていけるよう、相方で検討していきたいと思っています。
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	89%	11%	0%		積極的に参加し、情報共有や連携に努めています。
	㉚ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	89%	11%	0%		連絡ノートの活用や、送迎時の保護者とのやりとりなどで、お子さんの状況の共通理解に努めています。
㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	67%	33%		保護者向けの企画を考え、保護者に対して情報を発信できるように計画しています。	
㉜ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	78%	22%	0%		保護者が当事業所と契約をされるときに、運営規定、支援の内容、利用者負担額について、丁寧に説明することを心がけています。	
㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	89%	11%	0%		最低でも6か月に1回は保護者と話し合う機会を作り、個別支援計画の内容の説明と同意を得ています。	

	チェック項目	割合			工夫している点や改善内容	工夫している点、改善目標
		はい	どちらともいえない	いいえ		
保護者への説明責任等	③④ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	89%	11%	0%		保護者からの相談には、必ず応えるようにしています。その場で答えられない内容については、当法人の統括施設長に確認し、後日お応えするようにしています。
	③⑤ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	22%	78%	保護者会の開催はコロナ禍等で出来ていない為、計画していく方向でできればと思う。	保護者会の開催に向けて計画していきたいと考えています。
	③⑥ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	67%	33%	0%	必須項目であるため、見直しが必要で実施していく方向である。	苦情受付の体制は整備されています。保護者の疑問や要望について、丁寧に対応することで、保護者の理解を得るように見直しをし、努力していきます。
	③⑦ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%		活動の様子など写真を提供し、わかりやすく見て頂けるように努めていきます。
	③⑧ 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	100%	0%	0%		個人情報の取り扱いには、細心の注意を払い、徹底しています。
	③⑨ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	78%	0%	0%		子供達に対しては写真やサインなど、目で分かる情報を補いながら、分かりやすく伝えるようにしています。保護者に対しては、表現に十分注意していきます。
	④⑩ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	44%	56%		地域に開かれた地域事業運営になるように努めてまいります。
非常時等の対応	④① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	78%	22%	0%	より一層のマニュアルの確認、作成、周知徹底が必要と思う。	各マニュアルの見直し、新規作成をして、周知徹底していきます。
	④② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%		職員の認識の向上を努め、訓練を行っていきます。
	④③ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	100%	0%	0%		今後も保護者を通じて、事前にお子さんの状況を確認していきます。
	④④ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	56%	44%	0%		保護者を通じて情報を共有し、対応しています。職員への共有を図っていきます。
	④⑤ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	78%	22%	0%		職員間で周知することを徹底し、注意喚起に努めていきます。
	④⑥ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	67%	33%	0%	実施はしているが、もっと必要であると思う。	虐待防止の定期的会議に職員が参画し、情報の共有に努めていきます。
	④⑦ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	56%	11%	33%		身体拘束が必要と思われる場合において、どのような対応が必要か、認識できるような情報の共有に努めていきます。